

21 (14 信州大)

【難易度】…標準

n を 0 以上の整数とする. $n+1$ 個の自然数 $2^0, 2^1, \dots, 2^n$ の中に, 最上位の桁の数字が 1 であるものはいくつあるか. ただし, x を超えない最大の整数を表す記号 $[x]$ を用いて解答してよい.

注: 例えば 2014 の最上位の桁の数字は 2 であり, 14225 の最上位の桁の数字は 1 である.

【テーマ】: 常用対数

方針

具体的に $n = 0, 1, 2, 3, \dots$ として実験をして, 桁数と最上位の桁の数字の出現回数の関係を考えます.

解答

2^n が k 桁の整数で, その最上位の数が 1 であるとすると,

$$1 \cdot 10^{k-1} \leq 2^n < 2 \cdot 10^{k-1} \quad (k \text{ は自然数})$$

の形で表される. 各辺に常用対数をとると,

$$\log_{10} 10^{k-1} \leq \log_{10} 2^n < \log_{10} 2 \cdot 10^{k-1} \iff k-1 \leq n \log_{10} 2 < k-1 + \log_{10} 2$$

ゆえに, $\log_{10} 2 > 0$ であることから,

$$\frac{k-1}{\log_{10} 2} \leq n < \frac{k-1}{\log_{10} 2} + 1$$

と変形できるので, これを満たす 0 以上の整数 n は $\left[\frac{k-1}{\log_{10} 2} \right] + 1$ のただ 1 つである. したがって, k 桁の数に対して 2^n の最上位の数が 1 となるものは 1 つしかないことが分かるので, 2^n の桁数が $2^0, 2^1, 2^2, \dots, 2^n$ の中の最上位の桁の数字が 1 であるものの個数と一致する.

$$\log_{10} 2^n = n \log_{10} 2$$

であることから, 2^n が N 桁の整数であるとすれば,

$$10^{N-1} \leq 2^n < 10^N \iff N-1 \leq n \log_{10} 2 < N \iff n \log_{10} 2 < N \leq n \log_{10} 2 + 1$$

である. したがって, 2^n の桁数は $n \log_{10} 2 + 1$ を超えない最大の整数と一致するので,

$$[n \log_{10} 2 + 1] = [n \log_{10} 2] + 1 \text{ (桁)}$$

である. ゆえに, $2^0, 2^1, 2^2, \dots, 2^n$ の中に, 最上位の桁の数字が 1 であるものは,

$$[n \log_{10} 2] + 1 \text{ (個)} \dots \dots \text{(答)}$$

ある.

解説

この問題の本質は, 1 から始めて数を 2 倍ずつしていく中で, 最上位の桁の数字が 1 になるのはどのようなときであるかを見極めることにあります. 順に 2 倍していくと, 桁が 1 つ上がったときは必ず最上位の数は 1 になることがわかり, 次に 2 倍すれば最上位の数字は 2 または 3 となります. このことから, 桁が上がったときだけ最上位の数字が 1 になることが分かるので, これを証明します. よくよく考えれば当たり前のことに感じるかもしれませんが, その本質に気付きそれをきちんと証明する力が問われています.